

中国の小さき女の子と日本の15歳の男の子の恋愛物語

悪魔6000

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

中国の小さな女の子と日本の15歳の男の子が五年後の世界で彼らの子供達が特殊能力に目覚めた

目次

1 話特殊能力に目覚める	1
第2 話もう一人の能力者前編	3

1 話特殊能力に目覚める

夢の中で学校に行く途中で可愛い子供を見つけたが学校の時間がありそのあと見失ったが学校の帰りにそこを通ったら友達が飲食店によるって行ってきたでしょうがなくよりたべて帰ろとしたらまた可愛い子供も見つけてでもその子は僕の方を見て早くしないと行っちゃうよ早く告白しないと行っちゃうよって行ってきて友達に代金を渡して急いでいき告白をしようとしたが言葉が思いつかなくてしたらその子のことをみたら小さくて僕は君のことを一生守り愛して行きたいから僕と付き合ってください。そしたら・・・いいよと言ってくれてありがとういってでも1つ問題があり、何？と聞くと私家族がないのえ、皆私の母国にいるのよそうかだったらうちに来なよいいんですか、いいよそれから君の名前はさくらと一緒に家に帰る途中で何歳なのと聞くと15と答えた同じだねっていつでも女子とは判断が出来てなかったからさくらに触らして頼んだらいいよ、胸とあそこを触り女子と断定しました。そこで夢が途切れて夢が再開したときにはさくらはいなくてそこらじゅう探したのにどこにもいなくてそしたら1つの紙がありました。私の身長が伸びはじめてしまったので母国中国に戻ります。

探しにくるならパスと私の家の地図を添えて置きます。僕は中国に向かいさくらを見つけたさくらといったら反応したが多分さくらの親だと思う人ここに何のようと聞かれ僕はさくらの彼女だー！と叫んだその親がなんだそれならいいよ、言ってくれたさくらに駆け寄りさくらなんで急に戻ったんだ僕は心配で死にそうだったんだ身長が伸びようと僕は君の性格や可愛いところが好きだったそれに身長も好きだったよでも身長が伸びたから急にいなくなるのは反則だろ、ごめんなさい私はてっきりあなたが私の小さな身長をすきなって付き合ってくれたんだと思って勘違いをしまい私の身長が伸び初めてあなたが好きなのはわたしの身長だと思ってしまい、急に母国に戻ることを決意したんだごめんなさいでもこれからどうするさくらは、日本に戻って暮らしましょ、うん、分かった、いこうか親がま

たいつでももきていいからな、二人ではいい、それから二人は日本で暮らしたそうです。

それから五年後僕ときくらは結婚して子供が三人生まれました。長女は権、次女は霞、長男はレオと名前つけました。かれは個性的でした、それぞれが違うところが好きなのに、でも、ひとつだけ他の人達と違うところがありました。それは、三人とも特殊能力に目覚めてきました。長男は獣化長女はテレパシー次女はテレキネシスに目覚めました。

第2話もう一人の能力者前編

能力に目覚めた子供達は思春期にしか出ない能力だから大人にはこの能力はわからないことだらけです。長男は高二、長女高一、次女中一なので能力に目覚めたのです。

学校では能力を隠して生活しています。学校では能力を使ってはいけなから三人は隠して生活してます。三人の通う学園は世界中から集められた、あらゆる事で優れた人間達が集まる学園です。

そんな平凡な毎日を過ごしていたがある日、転校生が来て全てが変わり始めた。転校生は、長女と同じクラスになりました。先生が

「じゃあ、零くん自己紹介してくれ」

零くん（初めまして白鷺零です。よろしくお願いします）

先生（じゃあ、君の席は白石さんの隣に座ってください）

零（はい）朝のホームルームは終わりだ皆授業に遅れるなよ。

昼間の授業が全部終わりひるやすみになりました。

皆は白鷺の周りに集まっています。

生徒A（白鷺くんはどこから来たの？）

零くん（海流学園からだよ）皆からの質問に答えてる内にお昼も終わり、放課後になり零くん部活とか入らないの？と聞く生徒もちらほらいました。

そんなある日、学園中で奇妙な事件が起こりました。いきなり人が死んだり、変死に方をしていたり、歩いていきなり怪我したり何もしてないのにたくさんのことがおこりました。先生達も必死に謎の究明にかかりましたが、謎は深まっていきました。

最近、奇妙な事件や転校生いろいろなことが起きている三人も能力をどこまで隠しきる事が出来るのか？でも、こんな事件が起こり始めたのは、零くんが来てからだよなまさか、零くんが事件を起こしてるのかな？零くんは能力者なのかな？でも、能力者じゃなければ奇妙な事件が不可能じゃないのか？

でも、転校生がそんなことする必要がわからない。三人は悩んでその一日中考えいました。

おまけ

五年後の世界は変わっていった、能力者、科学者、色々な人間が増えていきました。三人の子供の両親は死んでしまい、三人はばらばらになってしまい、皆苗字も変わっていて三人は親友として学校生活を楽しんでいました。三人の能力は父親の研究途中で発生したウイルスにより感染した。一時的に能力を発揮するような体になった。

これは、まだ子供だから発揮してすぐに戻るが暴走したら死の危険せいのある最強最悪のウイルスそれがGODウイルスであるこれに感染したら子供は思春期を過ぎれば消えるが、消えない場合もあるその場合はその能力を隠して生きていかなければいけないのだ。